

まちのニュース カメラアイ ～地域の問題をお届けします～



10/30
(金)

農村生活体験を終えて

カフェにれの木で農村生活体験実習生激励・感謝の会が行われました。実習生の深田瞳さん、小西晴美さん、大野和沙さん3名が5ヶ月間の実習体験を終え、受け入れていただいた農家のみなさんと実習期間を振り返り、笑顔が絶えない心に残る時間を過ごしました。

深田さんと小西さんは、帰郷されましたが、大野さんは1月末まで引き続き本町に滞在し、冬の農村生活を体験していきます。

子どもたちが保護者に啓発メッセージカード

土別警察署と保育所による交通事故・特殊詐欺被害防止の合同啓発が保育所で行われました。この取り組みは、高齢者などを対象とした交通事故や特殊詐欺被害の発生を防止するため、町交通安全協会や防犯協会の協力を得て実施したもので、子どもたちから迎えに来た保護者に、警察官の制服姿の写真を貼った啓発メッセージカードを手渡しました。



11/6
(金)



11/7
(土)

わっとさむドキドキクラブ「蕎麦打ち体験」

土曜日の教育活動推進プラン「わっとさむドキドキクラブ」では、わっさむそば研究会の方に協力をいただき蕎麦打ち体験を行いました。打った蕎麦は試食せずに持ち帰りでの実施になりましたが、子どもたちは家に帰って食べるのを楽しみにしながら、真剣に取り組んでいました。

脱穀作業に挑戦

和寒小学校の5年生児童がカントリーエレベーターで脱穀やもみすりの体験を行いました。和寒小学校では毎年5年生が字中和西川直哉さん宅圃場で稲作体験の収穫を行っており、千歯こきでの脱穀を体験、乾燥した稲穂からもみを取り、その後機械でもみすり、精米を行い、自分たちが収穫した真っ白なお米が現れると手に取り喜んでいました。



11/9
(月)